

**第 4 3 8 回 鯖 江 市 議 会 定 例 会
一 般 質 問 通 告 書**

(令和 5 年 3 月 7 日)

順 位	質 問 者
1	7 番 福 原 敏 弘
質問項目	質 問 要 旨
1 吉川地区コウノトリについて	<ul style="list-style-type: none"> ① コウノトリが繁殖するための環境整備は ② 市としての今後の関わりは ③ 地区への応援支援金は
2 令和 5 年度当初予算について	<ul style="list-style-type: none"> ① 選ばれるまちになる「めがねのまちさばえ」の方向性と施策の具体的な内容は ② 施策で地方創生として「幸福寿命」そして「幸福社会」の実現とは ③ 物価高騰と消費低下に伴う地方消費税増の根拠は ④ 地方交付税の増額と見込んでいるが、臨時財政対策債の今後の方向性は ⑤ 公共施設管理計画による個別計画でのハード面予算増額による市債・償還金の在り方はどのようになるのか
3 福祉総合相談室について	<ul style="list-style-type: none"> ① 現状の相談数と対応は ② 福祉総合相談室による国が推進する重層的支援体制の取組について ③ 期待される効果について

順 位	質 問 者
2	2番 江 端 一 高
質問項目	質 問 要 旨
1 災害時の備えについて	<p>① 避難所運営について</p> <p>ア 避難所の種類について</p> <p>イ 避難所の電源確保について</p> <p>② 避難行動要支援者の個別避難計画について</p> <p>ア 現状</p> <p>イ 名簿とは</p> <p>ウ 個別避難計画とは</p> <p>エ モデル町内の結果と課題</p> <p>オ 今後の取組について</p>
2 小中学校における水泳学習について	<p>① 中学校での「水の事故防止」に関する取組について</p> <p>② 小学校での水泳学習とその施設について</p>

順 位	質 問 者
3	12番 林 太 樹
質問項目	質 問 要 旨
1 社会福祉政策について	<ul style="list-style-type: none"> ① 物価高騰による生活困窮者の支援は ② 重層的支援体制整備事業の取組について ③ 生活福祉資金貸付制度における返済免除の対応について
2 新型コロナウイルス感染症対策について	<ul style="list-style-type: none"> ① 「第8波」オミクロン株の感染状況と対策は ② 「5類」移行による暮らしへの影響は ③ マスク自由化による小中学校の対応は

順位	質問者
4	1番 林下豊彦
質問項目	質問要旨
1 「めがねのまちさばえ」について	<ul style="list-style-type: none"> ① メガネモニュメントについて ② 映画「おしよりん」および めがねのまちさばえ の PR イベントについて
2 「近松の里」のまちづくりについて	<ul style="list-style-type: none"> ① 近松門左衛門 生誕 370 年記念イベントについて ② 立待公民館周辺の駐車場について
3 サンドームでのコンサート開催時のおもてなしについて	<ul style="list-style-type: none"> ① どのようなおもてなしを考えているか ② サンドームまでの導線について

順位	質問者
5	3番 大門 嘉和
質問項目	質問要旨
1 神明苑の今後の在り方について	<ul style="list-style-type: none"> ① 12月議会での現サービスでの1年延長から、3年間の指定管理募集に至った経緯とは ② 新たな指定管理者による運営方針と職員の雇用は ③ 神明苑がこれから担うべき役割とは ④ 外部検討委員会の今後の進め方は
2 鯖江東幼稚園の休園の方針について	<ul style="list-style-type: none"> ① 休園の方針に至った背景とは ② 休園までのスケジュールと新横江地区の園児の受け入れについて ③ こども園に集約することのメリット、デメリットは ④ 休園後の施設活用案について
3 新横江公民館の改修について	<ul style="list-style-type: none"> ① 改修の時期と工事概要について ② 改修中の公民館業務と休日について ③ 公民館の文化講座の扱いについて ④ ゼロカーボン方針への取組は

順 位	質 問 者
6	13番 遠藤 隆
質問項目	質 問 要 旨
<p>1 出産・子育て応援事業について</p> <p>(1) 妊娠期・0～2歳児までの支援について</p>	<p>① 「伴走型相談支援事業」の取組について</p> <p>ア 訪問事業について</p> <p>イ 保健師・助産師の人材確保について</p> <p>② 妊娠期・子育て期の支援サービスについて</p> <p>ア 産後ケア事業について</p> <p>イ 訪問による育児支援について</p>
<p>2 子ども政策の推進</p>	<p>① 子どもの声を政策に反映</p> <p>ア 子ども人権オンブズパーソン制度創設の考えは</p>
<p>3 動物愛護について</p>	<p>① 所有者が判明しない猫の対応について</p> <p>ア 野良猫による問題への行政の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物の愛護および管理に関する法律の市の位置づけは <p>イ 地域猫活動と行政</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域猫活動（TNR）の見解は

順位	質問者
7	5番 山本敏雄
質問項目	質問要旨
1 物価高騰対策の一つの給食費補助について	<p>① 保護者負担の軽減を図る児童生徒1人当たり月額千円を補助するとしているが、これまでの給食費半額を見直してのことか</p> <p>※ これまでの半額補助実施では、市財源から約2億円を計上していたが、月額千円補助にすると年額で幾らになるのか。保護者負担金の増減はどうか</p>
2 下水道使用料の賦課漏れについて	<p>① 企業によっては、長年にわたり自家水（地下水）を利用している多くの企業（事業所）があると思われるが、その実態を把握しているのか。同じように一般住宅においてはどうか</p> <p>② 自家用地下水利用者は、生活雑排水等の汚水を下水道に排水する場合、指定業者により量水器を設置し、その排水量に応じ下水道使用料を支払う必要がある。しかし、量水器を設置せず、下水道に接続し、下水道使用料を免れている実態があると思われる。下水使用の賦課漏れ対策と今後の方針を問う</p> <p>③ 下水道使用料賦課漏れ実態を公開し、徴収漏れ金額はどれくらいになっているか示していただきたい</p>
3 新ごみ焼却炉建設費に関して	<p>① 牧野市長時代に新ごみ焼却炉建設構想は115億円ほどで推移してきたと聞いている。しかし、新しく佐々木市長になり急な展開の中、一者応札による建設費は、150億9千万円余であるが、その差額35億円強は市民にとっても大きな損失と思えるが、管理者の説明を求めるとともに所感を問う</p>

順位	質問者
8	14番 木村愛子
質問項目	質問要旨
<p>1 教育・福祉の現場から、子どもから高齢者までの人権擁護と社会的弱者の支援について</p> <p>(1) 第三者委員会の設置について</p> <p>(2) 多様な学びの場について</p> <p>(3) 特別支援学校卒業後の社会参画・自立支援体制について</p> <p>(4) 紙おむつ持ちかえりゼロ支援事業について</p>	<p>① 各学校に「学校いじめ防止基本方針」があり、重大事態への対処の仕方も出ている。調査委員会の動向を見守りたいが、今回の件は心身の苦痛を感じたままの卒業ではないか。「いじめ防止対策推進法」で迅速に立ち上げることを義務付けられている。対応に落ち度はなかったのか、ご所見を</p> <p>② 新年度予算のいじめ予防プログラム実施事業は、今回の重大事態を受けて、再発防止に向けての対応になるのか</p> <p>① 市教育支援センターで学びの場の確保ができていないものの、センターにも行けない不登校児童の現状は</p> <p>② 県教育委員会は「不登校特例校」の設置について検討を市町の教育委員会と進めるとあったが、丹南高校跡で県と連携した事業を提案したい。またフリースクールなどについての市の考えは、ご所見を</p> <p>③ 医療的ケア児が、地元の学校への入学を希望されたら、どういう準備をされるのか、ご所見を</p> <p>① 特別支援学校卒業後の卒業生の社会参加の受け皿や自立支援体制の現状をお伺いする</p> <p>① 紙おむつ持ちかえりゼロ支援事業が令和5年度から始まるが、どういう内容で、対象の施設はどうするのかお伺いする</p>

質問項目	質問要旨
<p>(5) 子ども条例の制定について</p> <p>(6) 本年春に発足予定の子ども家庭庁について、本市を含めた地方自治体のへの影響は</p>	<p>① 教育・福祉の現場から、子どもの人権について質問を以前にもしているが、「子ども条例」が必要だと思う。ご所見は</p> <p>① 4月から国では、こども家庭庁が動き出すが、市の体制はどのように考えているのかお伺いする</p>
<p>2 新年度業務の体制について</p> <p>(1) ダイバーシティ推進・相談課設置について</p> <p>(2) 福祉総合相談室の設置について</p>	<p>① 市民相談課、市民活躍課の女性活躍推進事務を統合して、ダイバーシティ推進・相談課で無理なく業務ができるのか、ご所見を</p> <p>① 行きやすい、相談しやすい福祉総合相談室であってほしいが、新年度からの抱負は</p> <p>② 具体的なサポート事業が必要だけれど、引きこもり対策やみんなの居場所づくり等に具体的な施策の推進も期待する。ご所見を</p>
<p>3 指定管理団体の管理運営費について</p>	<p>① 指定管理料を令和4年度と比較したら、増額になっているところが多いが、光熱費は加算されているのか、お尋ねする</p> <p>② またこの指定管理を導入して、16年ほど経過してきているように思うが、社会状況や価値観など変化している。公共施設管理の運営等について人件費も含め検証はどうされているのか、ご所見を</p>

順位	質問者
9	4番 空 美 英
質問項目	質問要旨
1 動物愛護について	<p>① 「野良猫の不妊手術補助金」の現在までの利用件数と去勢手術、避妊手術の内訳は。また、補助金20万円の残高は。今年度の利用状況を市はどのように受け止めているか</p> <p>② 市民が補助金を申請してから支給されるまでの流れを、所要時間を含め説明してほしい</p> <p>③ 市民から、「鯖江市の申請方法では、猫の捕獲から手術までに時間がかかりすぎて、申請した住民や猫への負担が大きい」との声が多くある。他自治体の例のように申請から手術をより迅速に行えるよう検討することは可能か</p> <p>④ 多頭飼育崩壊について、これまで鯖江市に相談はあったか。あった場合、どのような対応をしたのか。今後の対応をどう考えているか。</p> <p>⑤ この補助金制度を受けて、丹南地域の市民間で協力体制が生まれつつある。この人たちと協働・連携していく必要があると思うが、市としての考えは</p> <p>⑥ この制度の周知について、市としての今年度の振り返りと来年度の具体的な取組を伺いたい</p>
2 市内防犯カメラ設置補助事業について	<p>① 今年度の申し込み件数は。予算額200万円に対して残高は。来年度からの取組についてどのように考えているか</p> <p>② 現在設置されている、鯖江市のLEDリース町内防犯灯があるが、このうち数か所に町内用の防犯カメラを併設してはどうか</p>

順 位	質 問 者
10	20番 菅原義信
質問項目	質 問 要 旨
<p>1 鯖江市の職員数の推移と人事管理および職場環境の在り方について</p>	<p>① 鯖江市の職員数の推移について</p> <p>ア 早期退職者が増え、一定数いることについて、市としてどのように捉えるか</p> <p>イ 正規職員数はどのように推移してきたのか。今後、定年引上げにより職員数の目標はどのように変わるのか</p> <p>ウ 早期退職者が増えている要因は、全国でも少ない職場環境にあるのではないか</p> <p>② 人事管理の在り方について</p> <p>ア 正規職員数と会計年度任用職員数についてどのように推移しているのか</p> <p>イ 職場体制について、災害等緊急時に現在の正規職員数で対応できるのか。正規職員を増やさないと市民サービスを維持できないのではないか</p> <p>③ 職場環境の在り方について</p> <p>ア 市民にとって市役所の各職場が入りづらくなっており、市民の生の声を聴きにくくなっているのではないか</p> <p>イ 市役所が民間活力を高めるためには、管理職が業務を抱える状況から脱却し、余裕がある職場環境づくりをしていかないといけないのではないか</p> <p>ウ 今後の定員管理については、定年引上げ程度での増加ではなく、行財政構造改革プログラム以前レベルにまで戻すことが必要ではないか</p>

順位	質問者
11	18番 水津達夫
質問項目	質問要旨
<p>1 高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画について</p> <p>(1) 介護保険事業計画について</p> <p>(2) 介護保険事業の状況について</p> <p>(3) 計画策定について</p>	<p>① 高齢者を取り巻く状況等について</p> <p>ア 鯖江市高齢者の人口推計および高齢者世帯数の推移は（平成 23（2011）年から現在まで）</p> <p>イ 平成 25 年から現在までの要支援・要介護認定率の推移と要支援・要介護別の認定率を全国や県と比較した結果をどのように捉えるか</p> <p>ウ 今後の要支援・要介護認定者の推計はどのような状況か</p> <p>① 給付費の状況について</p> <p>ア 介護保険のサービスは介護予防サービスと介護サービスがあるが、主なものにどのようなサービスがあるのか</p> <p>イ これまでの総給付費の推移について</p> <p>① アンケートによる高齢者の実態やニーズ調査の実施について</p> <p>ア どのような調査で、いつ頃実施するのか</p> <p>イ 次の計画はどのようなものになるのか</p> <p>② 介護保険料について</p> <p>ア 第1号被保険者の介護保険料の改定はいつ頃どのように決定していくのか</p>

質問項目	質問要旨
<p>2 鯖江駅東口等整備事業について</p> <p>(1) 具体的な整備内容について</p> <p>(2) 駅周辺で期待される効果</p>	<p>① 改札の新設（自由通路の整備）</p> <p>② 駅東広場の活用（交通結節点の強化）</p> <p>③ 複合施設の整備</p> <p>④ 既存駅舎の活用（利用方法の見直し）</p>
<p>3 福井鉄道交通圏地域公共交通計画について</p> <p>(1) パブリックコメントの実施</p>	<p>① 鯖江市への意見の提出者数および件数は</p> <p>② どのような意見が提出されたのか 意見に対する鯖江市の考え方は</p>

順 位	質 問 者
12	8番 帰山明郎
質問項目	質 問 要 旨
1 中心市街地活性化について	<p>① 中心市街地の現状認識およびこれまでの取組の成果や課題について</p> <p>ア 本市の中心市街地の定義は</p> <p>イ 本市の総合戦略をはじめとする各種まちづくり計画において中心市街地活性化をどう位置付けているか</p> <p>ウ 本市の中心市街地の現状認識について、そして、これまでの取組とその成果および課題を伺う</p> <p>② ①も鑑みて、鯖江市全体・全域のまちづくりの中で「中心市街地」の役割についてどう考えるか、そして、これからの時代の本市の中心市街地のあるべき姿、進むべき方向性についてどのようなイメージを描いているか伺う</p> <p>③ 次年度以降の具体的な取組について尋ねる</p>